

Northerner

総会員数 7,344名(2023.12.31現在)



Contents

令和6年の新春を迎えて
第74回北海道理学療法士学術大会を終えて
第75回北海道理学療法士学術大会
施設管理者ネットワークへの登録について
施設管理者ネットワーク構築と指定管理者研修(初級・上級)の現状
受賞報告
全国障害者スポーツ大会 活動報告
備えるフェスタ2023inとまこまいに出展しました!

事務局からのお知らせ
メルマガ配信について
いきいき健康・福祉フェア2023への出展
求人募集広告申込要項
賛助会員・協賛企業一覧
原稿締切

令和6年の新春を迎えて



公益社団法人
北海道理学療法士会
会長 柿澤 雅史

新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より北海道理学療法士会の運営に対し、ご理解、ご協力を賜っておりますことに心よりお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、まずは3年以上に及んだ新型コロナウイルス感染症が5月8日、感染症法上の5類に移行し、マスク着用などの感染対策は個人や事業者の判断が基本になり、様々なイベントや旅行が自由になったことが挙げられます。道内でも海外を含め、非常に多くの観光客で賑わい、すっかりもとの様子に戻りました。ただ、病院や介護施設等、私たちは勤務の性質上、引き続き、感染対策が強く求められます。一部では飲食を伴う、大きな集まりは自粛の職場もあるように聞いていますし、十分注意してまいりましょう。

一昨年7月の参議院選挙では、再選を目指していた、日本理学療法士協会理事でもある小川克巳先生が立候補していましたが、残念な結果となってしまいました。しかし、その3年前の選挙で候補者であった田中昌史先生が昨年1月に繰り上げ当選となり、1年の間に私たちの政策を確実に国政に届け、処遇改善や職域の維持、拡大のために精力的に活動した形となっています。ただ任期は、あとわずか1年半ほどですので、引き続き、ご活躍いただけるよう、来年に向け進めてまいります。

海外では、ロシア軍によるウクライナ侵攻は未だに続いており、更にはハマスの対イスラエル大規模作戦、逆にイスラエルによるガザの病院空爆等、戦禍による悲惨な状況が連日、報道されています。昨年も本稿で書きましたが1日も早い停戦、平和を望むばかりです。

ただ、辛いことばかりではなく、3月のWBCでは14年ぶりに侍ジャパンが世界一となり、日本中が歓喜の渦に包まれ、それに続く大谷翔平選手のメジャーリーグでの活躍、ドジャースへの移籍、全国の小学校へグローブのプレゼントや藤井聡太棋士の初の八冠制覇など、明るいニュースも伝えられました。

さて、活躍といえば、私たち理学療法士の活躍の場はこれまで専ら病院、介護系施設でしたが、社会構造・人口構成

の変化から、地域包括ケアシステムにおける介護予防事業、地域ケア会議、学校保健事業、スポーツ現場でのメディカルサポート、健康経営の観点からの企業における腰痛対策や転倒予防、災害リハビリテーション等、施設外へと広がっています。これらに応えるべく、人材育成や啓発活動を続けてまいりますが、特に地域包括ケアや介護予防に関することは、本会と北海道作業療法士会、北海道言語聴覚士会の3団体で構成している北海道リハビリテーション専門職協会(以下、HARP)がこれら事業の窓口となり、地域包括支援センターや市町村等からの依頼を受けて、進めてまいりました。本会会員は皆、HARP会員であることを理解いただき、各士会とHARPの役割分担を整理し、より多くの方にこれらの活動に参加いただけるようにいたします。

札幌支部は、全士会員の半数近くが所属していることから、支部全体として活動することが難しくなっています。このため、一昨年から再編の検討を続けてきましたが、併せて既存の各局、部の業務についても、そのまま実施すべきもの、他の部へ移管すべきもの、支部として行うことが効果的なものなどを整理し、効率的な事業運営を進めてまいります。

新たな生涯学習制度が始まり、まもなく3年目になります。士会承認研修会や士会承認症例検討会は非常に増えており、このシステムが浸透してきているようです。更に多くの会員、施設に制度を理解いただけるよう、今年も説明会を実施してまいります。コロナ禍の間にオンラインやハイブリッドでの講習会、研修会の開催が飛躍的に進み、今後は対面と共にこれらを機能的に組み合わせ、受講しやすく、理学療法士の質の向上に資する学術・教育活動を実施します。

先にも述べた理学療法士の処遇改善や職域拡大のためには、政治との関わりは欠かせません。多くの会員にこれらにもより関心、理解をいただく活動と共に、北海道理学療法士連盟と連携し、国政、道政に私たちの政策を伝えてまいります。

この令和6年が皆様にとりまして良い年になりますことを心から祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

第74回 北海道理学療法士学術大会 を終えて



大会長 表 亮介

第74回北海道理学療法士学術大会(テーマ~多様性をつなぐ~)は2023年11月11日(土)・12日(日)の2日間、恵庭市の北海道文教大学を現地会場にハイブリッド方式にて開催いたしました。企画内容は基調講演、特別講演2題、札幌支部特別企画シンポジウム、学会準備委員会特別企画、運動器実践セミナー、特別企画セミナー、つなぐシンポジウム3題、自主企画セミナー、口述演題64題、ポスター演題24題、市民公開講座などがあり、参加者からは各会場で興味深い発表や討議が展開されました。テーマのごとく多様な学びや出会いが生まれた学術大会になったと思います。

総参加者数は806名(会員755名、非会員1名、学生40名、市民10名)、ポイント認定に関する参加者数の内訳は対面503名、web当日参加(Live配信)227名、オンデマンド25名となりました。オンデマンドでの認定者数は少数ですが、Live配信と共にwebサイトには多数の閲覧があり、今後もハイブリッド方式のニーズは続くと感じています。

一般演題、ポスター演題の企画は小島準備委員長が主体となってフレッシュマンやAIといった疾患別によらないセッションが企画され、従前の区分にとらわれない取り組みを進めました。また、最優秀演題、優秀演題賞2題、フレッシュマン賞、大会長賞3題が選ばれました。この他、コロナ渦で対面における実技系のセッションができなかった中、超音波機器を用いた運動器実践セミナーを佐々木企画部長が主体となり準備しました。

【最優秀演題賞】

「コロナ禍における地域在住高齢者の身体機能とフレイル有症率の経時的変化」
大河原 和也(社会福祉法人さつき会 フィットネス倶楽部コレカラ、右写真)

【優秀演題賞】

「リハビリテーション介入の有無による前立腺全摘術後早期の尿失禁経過の差」
糸田 隆大(社会医療法人社回カレスサポロ 時計台記念病院 理学療法科)
「食道がん患者における病期別の身体的特徴と術後経過について」
加藤 直也(手稲溪仁会病院 リハビリテーション部)

【フレッシュマン賞】

「足部へのテーピングは下肢全体の運動連鎖に影響するか?」
古岡 真由子(社会医療法人社回カレスサポロ 時計台記念病院 理学療法科)

【大会長賞】

「サポーターによる外的圧迫が大腿直筋の伸長ストレスに与える影響」
山形 一真(札幌医科大学大学院 保健医療学研究科)
「回復期リハビリテーション病棟における入院時転倒予測指標の作成 ~決定木分析を用いた検討~」
大矢 真徳(IMS(イムス)グループ 医療法人社回明生会 イムス札幌内科リハビリテーション病院 リハビリテーション科)
「触圧覚識別課題とミラーセラピーの併用が幻肢痛を早期に消失させた症例」
水木 裕介(IMS(イムス)グループ 医療法人社回明生会 イムス札幌内科リハビリテーション病院 リハビリテーション科)



当日、冬の始まりを感じる寒さに身の引き締まる思いと、晴天に成功を期する思いを強めて会場に向かったことを思い出します。一年以上前の準備から集中し燃え尽きた現地2日間(の時間の感覚)は本当に言い表せない経験となりました。大会長としてここまで出来たのは、役員、札幌支部を含むすべての方々のご協力のおかげであり、深謝申し上げます。至らなかった点や課題につきましては今後札幌支部の場で、皆様と多様な議論をさせていただき発展にむけた活動につないでいきたいと存じます。この度は関係諸氏の御協力、誠にありがとうございました。

第75回 北海道理学療法士学術大会

- ◆日 程：令和6年11月30日(土)～12月1日(日)
- ◆テ ー マ：進化と継承
- ◆開 催 方 法：対面及びアーカイブ配信
- ◆会 場：苫小牧市民会館・苫小牧市民活動センター
- ◆主 催：公)北海道理学療法士会 日胆支部
- ◆大 会 長：森田 学(苫小牧東病院)
- ◆準備委員長：會津 圭崇(王子総合病院)

参加者の実りある大会になるようプログラムや企画などを準備委員会にて検討を重ねております。内容等につきましては随時、北海道理学療法士会ホームページ等を通して皆様へお伝えしていきます。

なお、演題登録開始は令和6年4月頃を予定しております。多数の演題発表および参加を心よりお待ちしております。

施設管理者ネットワークへの登録について

公益社団法人北海道理学療法士会 会長 柿澤 雅史

日本理学療法士協会では各都道府県士会において施設管理者ネットワークの構築事業を進めています。これは、理学療法士の質を維持向上するために管理者の能力を強化し、各地域を基盤とした協力体制を築くことを目的としています。北海道理学療法士会では2016年度から開始し、現在581施設(7月末)に登録していただいておりますが登録率は高いとは言えない状況です。今後はネットワークを介して様々な活動を予定していますので、是非趣旨をご理解いただき全施設に登録していただけますようよろしくお願いいたします。

また、登録者の異動や退職、離職などにより配信できない施設も徐々に増えてきています。既にご登録いただいている方にも、今一度ご確認いただき変更や修正をお願いいたします。

登録確認、修正、新規登録は、下記URLかQRコード、もしくは当会ホームページのトップページに「施設管理者ネットワーク登録」のバナーがありますのでこちらからお願いいたします。当会ホームページでは登録施設の確認用PDFも閲覧できるようになっています。

施設管理者ネットワークの活用として3月2日(土)に令和5年度施設管理者情報交換会を予定しています。どなたでも参加可能です。是非登録の上、参加いただきたくお願いいたします。

ネットワーク登録は
下記URLまたはQRコードからお願いします。
PC・スマホ共用URL:
<https://ws.formzu.net/fgen/S16321121/>



問い合わせ先 職能局 管理者育成推進部
館 博明(JCHO北海道病院)
E-mail: tate-hiroaki@hokkaido.jcho.go.jp

施設管理者ネットワーク構築と 指定管理者研修(初級・上級)の現状

職能局 管理者育成推進部 齋藤 亜弓・笠 青陽

職能局管理者育成推進部では、施設管理者の質の向上ならびに施設間連携をより高める活動として、『施設管理者ネットワークの構築』と『協会指定管理者研修(初級・上級)』の取り組みに携わっている。2023年度の施設管理者ネットワークの登録状況と指定管理者研修(初級・上級)の取得状況を以下に報告する。

① 施設管理者ネットワーク構築の現状

【方法】

2023年9月時点の日本理学療法士協会会員管理システムと施設管理者ネットワーク構築事業データから情報収集を行った。

【報告】施設管理者ネットワークの登録状況

2023年9月現在、北海道理学療法士会に登録している1007施設の中で、重複施設を除き498施設が施設管理者ネットワークに登録していることがわかった。登録割合は49.5%であった(表1)。

■表1 / 令和5年度 施設管理者ネットワークの登録状況

	PT士会登録施設数	管理者ネットワーク登録数	登録率
2023年9月	1007	498	49.5%

支部別の登録割合は、道南80.9%、十勝80.0%、道東73.9%、釧根68.1%、空知61.2%、道北50%、後志48.6%、日胆40.6%、石狩39.3%、札幌37.3%であった(図1)。

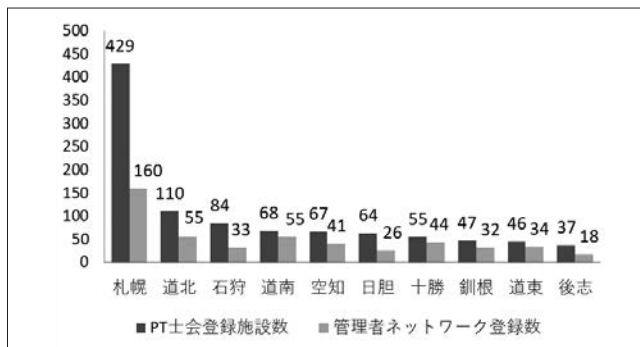


図1 / 2023年度施設管理者ネットワーク支部別登録数

② 協会指定管理者研修 初級・上級の取得状況について

【方法】

2023年9月時点の事務局データベースから情報収集を行った。

【報告】協会指定管理者研修初級・上級の登録状況

2022年10月~2023年9月までに初級は、9名登録があり596名(増加率1.5%)、上級は18名登録があり275名(増加率7.0%)となった(図2)。初級取得者と上級取得者間に、321名の差があった。

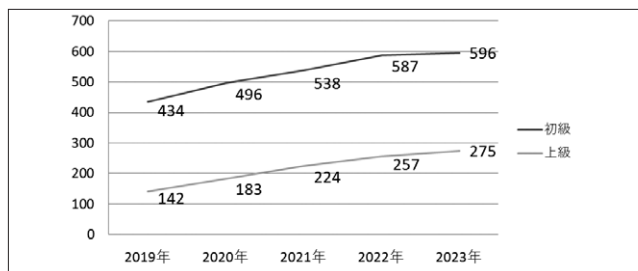


図2 / 協会指定管理者登録者数

また、初級取得者が在籍する施設数は327施設(1施設あたりの平均取得人数1.7名、1施設の最大人数14名)、上級取得者が在籍する施設数は169施設(1施設あたりの平均取得人数1.6名、1施設の最大人数13名)であった。

初級・上級取得者の支部別人数は、図3の通りである。

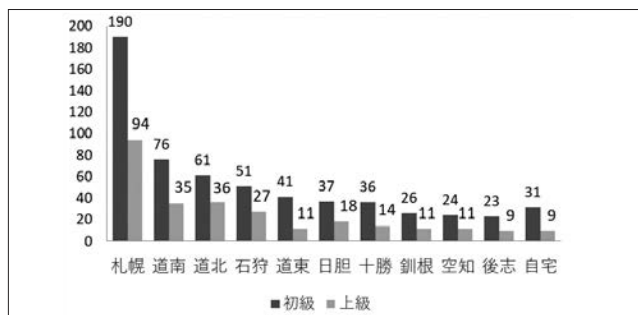


図3 / 2023年協会指定管理者研修支部別登録者数

③ まとめ・今後の展望

施設管理者ネットワークの登録状況は昨年と大きな変わりがなく推移しており、道内全体で約500施設、北海道理学療法士会登録施設の約半数が登録している状況である。昨年から管理者育成推進部が発足し、現在、このネットワークをどのように活用していくかを議論している。これまでのように座談会を企画するだけに留まらず、様々な職種で管理を担っている理学療法士が顔を合わせ、情報を共有、相談できる場として活用していただけるような仕組みを構築していきたいと考えている。また、協会指定管理者研修(初級・上級)修了者は、毎年増加傾向にあるものの、初級登録者の増加が緩やかになり、初級取得者数と上級取得者数に差がみられていた。来年度は、初級受講後に上級を受講しやすいよう、初級の研修を上半期に開催する予定であり、管理者育成推進部として「管理」について学習しやすい環境を整備していきたい。

施設管理者ネットワーク

登録用フォーム▶▶▶アドレス:<https://ws.formzu.net/fgen/S16321121/>

QRコードは
こちら▶▶▶



受賞報告

名誉会員賞を受賞して

水本 善四郎

この度、名誉会員賞を受賞するにあたり、柿澤会長はじめ関係役員の方々の推薦をいただき、このような賞を受賞する事ができた事に対して、感謝御礼申し上げます。

私が士会の役員として活動を始めた頃は、100名に満たない会員でしたが、組織率は90%を超え、会員の結束力が強く一枚岩の組織でした。一方、一般社会には認知度が低く、行政機関や関係団体へは任意団体であるため、惨めな思いをしてきました。公益団体として認可を得てからは、対等な力関係を築き上げ、現在の士会の繁栄につながっていると思います。自分自身30年余りの士会活動を通して、組織の重要性を学んできました。今後、より一層の組織の充実と成熟した団体として発展していく事を念じております。



福田賞を受賞して

市立函館病院リハビリ技術部 山下 康次

この度は福田賞という大変名誉ある賞を賜り大変光栄に存じます。これまでご指導いただきました理学療法士諸氏の皆さま、医師や看護師の皆さまに厚く御礼申し上げます。私は急性期とくに集中治療・救急医療や内部障害に従事し、その傍ら北海道理学療法士会事業にて教育や組織運営に携わり、関連学会においてガイドラインやエキスパートコンセンサス作成に従事してきました。今回、これらのことが評価いただけたことは私のこれからの臨床活動の励みとなることを申し添えいたします。末尾に私をこのような臨床の場へ導いてくださいました故石橋朝子先生を偲びつつ、関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。この度は誠にありがとうございました。



令和4年度 学術奨励賞を受賞して

我汝会えにわ病院リハビリテーション科 小池 祐輔

この度は学術奨励賞という名誉ある賞を頂き、大変光栄に存じます。本論文を執筆するにあたり、多大なるご指導を賜りました弘前大学大学院 対馬栄輝教授、えにわ病院 石田和宏氏、宮城島一史氏には深く感謝申し上げます。

本論文は、人工膝関節全置換術(TKA)後に歩行や疼痛が改善する一方、跪き動作が困難であるという臨床経験から執筆に至りました。TKA後における跪き動作の実態を調査した結果、高い必要性にも関わらず、その獲得率は低く、獲得までに手術から約5ヶ月を要していました。また、跪き動作は床掃除などのADLと高い関連性を認めました。今後は要因検討や、介入の効果検証について明らかにしたいと考えております。



令和5年度 学術奨励賞を受賞して

我汝会えにわ病院リハビリテーション科 三井 亮平

この度は学術奨励賞という大変名誉ある賞に選出していただき、身に余る光栄と存じます。本論文の執筆にあたり、多大なるご指導を賜りました北海道千歳リハビリテーション大学 小林巧教授、えにわ病院 石田和宏氏、家入章氏には深く感謝申し上げます。

本論文は、北海道スノーボード競技者へのサポートをしている団体の北海道スノーボードトレーナーズLAB.(旧トレクリ)での傷害調査内容であり、メンバーには心より感謝申し上げます。結果として、経験年数が長いと体幹の傷害が、経験年数が短いと上肢の傷害が発生しやすいことが明らかとなりました。今後も様々な視点で傷害調査を行い、傷害予防へと繋げていきたいと考えております。



社会分野奨励賞を受賞して

栗山赤十字病院医療技術部リハビリテーション課 鈴木 聡子

この度は身に余る賞を頂戴し、心より感謝申し上げます。

私が災害支援の勉強を始めた当時、災害医療支援は医師や看護師の任務で、理学療法士に期待されることはほとんどありませんでした。しかし、その後、数々の紛争や自然災害での支援活動を通じて、理学療法士が被災者の生活の質を向上させる上で不可欠な職種であることが国際的に認められてきました。

北海道は被災リスクが高く、特に冬期間の避難行動や避難生活には様々な困難が予想されるため、日頃からの備えが重要です。災害が発生した際に、会員が自らを守り、効果的に支援に参加できるよう、そして日常から理学療法士が減災に貢献できる職種となるよう、今後も貢献していく所存です。

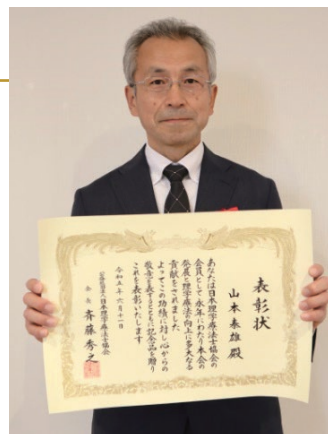


協会賞を受賞して

西岡第一病院リハビリテーション部 山本 泰雄

この度、北海道理学療法士会の役員及び関係者の皆様のご尽力により協会賞受賞という、思いもよらない贈り物を頂くことができました。皆様には心より感謝申し上げます。

今となっては、すっかり古参の理学療法士ですが、長い臨床で得てきたものを若い理学療法士に伝え、また機会があれば士会の皆様のお役に立てればと今回の受賞で改めて思いました。マツカーサー元帥は引退演説のなかで“The old soldier doesn't die, he just disappears.”と話し現役を退きました。しかし人生100年時代の今、私はまだまだ現役にこだわり現場での活動を続けたいと思います。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、皆様何卒よろしくお願い申し上げます。



協会賞を受賞して

専門学校北海道リハビリテーション大学校 吉田 香織

この度、2022年度(第41回)日本理学療法士協会賞を頂戴いたしました。この表彰は、私にとって大変身に余る光栄なことでございます。ご推薦をいただいた士会役員をはじめ、多くの会員の皆様に心より感謝申し上げます。

1985年より釧路の地で理学療法士として臨床に携わり、1996年からは養成校にて今日まで教員を勤めております。長年にわたり働き続けることができたのは、職場や士会・協会での多くの方々との出会いやお力添えのおかげであり、学生や卒業生の成長し活躍する姿が大きな励みとなっております。

今後も本賞に恥ずかしくないよう理学療法士として尽力して参りたいと存じますので、引き続きご指導ご鞭撻のほど、宜しく願い申し上げます。



活動報告

「全国障害者スポーツ大会」活動報告

健康スポーツ局長 佐藤 義文



2023年10月28日(土)～30日(月)に全国障害者スポーツ大会が鹿児島で行われました。本大会は公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省や都道府県・指定都市が主催で毎年、国民体育大会の後に同じ開催地で行われます。

私は理学療法士、鍼灸師、パラスポーツ指導員として2019年から北海道選手団に参加しており、主に陸上競技の選手サポートをしてい



ます。その活動内容は、競技前後のコンディショニング(ストレッチ、マッサージ、テーピング、電気治療、鍼治療など)や運動指導を選手テントや宿舎で実施します。今大会中、私1人で延べ20人程度の治療に携わらせていただきました。さらに今回、電動車椅子の選手とホテルが同室だったため、食事やトイレ介助、入浴は1人で毎晩全介助(まさに何でも屋!)と、とても忙しく、且つ、スキルも要求される大変刺激的な日々を過ごし、貴重な経験になりました。今回、選手団に理学療法士が3名いたので、とても心強かったです。

今大会結果ですが、全競技、金銀銅のメダル総獲得数(金15、銀21、銅19、計55個)で見ると、北海道は67選手団中12位と大健闘だったと思います。今後も理学療法士が参画できる場を模索していきたいと思います。

「備えるフェスタ2023inとまこまい」に出展しました!

日胆支部 森田 学(写真)・會津 圭崇



令和5年11月4日(土)に苫小牧市主催の備えるフェスタに北海道理学療法士会日胆支部として出展いたしました。令和5年7月に苫小牧市生活部危機管理室および苫小牧市社会福祉協議会と防災イベントを共催したことをきっかけに関係作りができ、出展となりました。

我々のブースは支部社会部が作成した、防災ポスターや体力測定など200名以上がブースに来場され大盛況でした。来場者は自身の体力や冬道の歩き方、普段の体のことなどに興味を持っており、理学療法士が貢献できることを啓蒙することができました。

今後は苫小牧市など日胆支部の市町村と連携を図りながらイベント出展など平時からの啓発活動や連携を強化し災害時に貢献できるよう関係作りを含めて取り組んでいければと思います。

▶▶▶ 事務局からのお知らせ ◀◀◀

<p>1 異動・住所変更 改姓・転出入 等</p>	<p>○異動(休退会を含む)が生じ次第、速やかに協会マイページより、変更手続きをお願い致します。 ※マイページID、PW 紛失の場合は、日本理学療法士協会 TEL: 03-6804-1421 へ申請願います。 ○ご結婚等で改姓をされた際の免許の書き換えは、お住まいの地区の保健所又は保健センターでの手続きとなります。</p>
<p>2 年会費納入 年会費領収書</p>	<p>【会費納入について】 ○年度開始前の3月末までに納入が無かった場合、4月より会員権利全面停止となり、6月末までに納入がなかった場合、 会員資格喪失により退会となります。(退会の場合、生涯学習履歴は全て無効となり、復会しても履修履歴は戻りません。) 詳細は日本理学療法士協会HP→理学療法士の方向けトップページ→協会からのお知らせ→各種手続き→年会費をご確認ください。 ○納入手続きは、納入漏れや送金手数料が不要のクレジットカードを推奨致します。詳細については、日本理学療法士協会へお問い合わせ下さい。 (TEL:03-6804-1421 HP:https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/member/07/) 【年会費領収書について】 ○日本理学療法士協会マイページより領収書の取得ができます。 出力方法:マイページログイン→お支払い管理→お支払い履歴・領収書発行</p>
<p>3 慶弔関連</p>	<p>●慶事:会員の結婚(ご披露宴に祝電をお届け致します。) ①依頼者氏名・会員番号 ②本人氏名(女性会員の結婚の場合は旧姓)・本人会員番号 ③日時 ④会場・住所・TEL 上記4点を記載し、事務局までメールにてご連絡下さい。 ●弔事:会員本人、配偶者及び一親等までのご家族についてのご不幸(弔意を表します。) ①依頼者氏名・会員番号 ③日時(お通夜・告別式) ②亡くなられた方の氏名 ④会場・住所・TEL 1:会員本人の場合 ⑤喪主氏名・続柄 ・会員氏名 ○○ ○○、会員番号 ○○○○○○○○ (亡くなられた方との続柄。妻・長男等) 2:会員の配偶者及び一親等までのご家族の場合 ⑥会員周知対応可否 ・亡くなられた方の氏名 ○○ ○○、続柄(実父・義母 等) ・会員氏名 ○○ ○○、会員番号 ○○○○○○○○</p>
<p>4 講習会申込</p>	<p>事前WEB申込みとなっております。日本理学療法士協会マイページよりお申込み下さい。</p>
<p>5 その他 連絡不能会員</p>	<p>異動届未手続きにより、下記の会員が連絡不能となっております。ご本人、もしくはお心当たりのある方は、事務局までご一報ください。 なお、ご掲載に行き違いが生じましたら、何卒ご容赦願います。 ◀2023年12月31日現在▶ 秋島 光雄、中田 美緒子、須川 兼次、高橋 慎也、川越 寿織、土永 光朗、佐藤 大、齋藤 学、且見 七都子、加藤 志穂、田中 昌子、森 貴弘、 寺山 真美子、溝口 智大、畑中 竜治、福田 正吾、山下 翔平、伊藤 拓海、圓成 興哉、梁川 祥太郎、兵庫 匡彦、吉木 優香、三澤 和也、 林 直人、本間 美優、後藤 大直、永口 優果、浅香 翔梧、吉田 結、津田 大豪、下門 優人、阪本 史佳、櫻井 啓貴、石川 真悟、杉本 清、 和田 優一、遠藤 瑞希、加茂谷 真平、菊地 博一、堀家 康平、村上 雄一、藤野 寛之、高橋 元紀、三浦 葉月、佐藤 耕太、菅原 良介、 結城 智博、木村 峻、千谷 光梨、佐藤 千紘、阿部 晴佳、高橋 良太郎、庄中 七海、八木 直哉、森下 友貴、新井 駿、佐藤 菜月、辻井 伽奈、 高橋 拓巳、宰務 秀雄、柳沢 力、米谷 尚浩、笠松 ゆり、立花 貴樹、小宮 海、諸橋 明日香、山下 翔大、樋口 笑理、杉谷 拓海、濱谷 侑典、 後藤 彩香、下國 大生、村中 瞭介、作間 貴樹、山家 梓、小安 百香、山崎 稜馬(敬称略)</p>



北海道理学療法士会メルマガ配信について

日頃より本会の事業に対して、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

北海道理学療法士会では、会員マイページにて「士会メルマガ配信希望」にチェックが入っている会員のメールアドレスへ配信を行っておりますので、ご自身のメルマガ配信希望の設定をご確認いただきますようお願い申し上げます。

◆メルマガ配信希望(士会メルマガ)設定箇所◆

マイページ > 登録内容の変更・確認 > 本人情報の確認・更新 > その他 > メルマガ配信のご希望

※また、メルマガ配信メールアドレス「office@pt-hokkaido.jp」からのメールが受信できるよう、
ご自身のメールアドレスの受信設定もご確認ください。

◆北海道理学療法士会メルマガとは◆

当会ホームページに掲載できない他団体主催の研修会等の情報を中心に配信しております。なお、配信は不定期です。

活動報告

「いきいき健康・福祉フェア2023」への出展

介護予防・健康増進支援部 部長 兒玉 健宏



令和5年10月13日(金)～10月15日(日)にアクセスサッポロで「いきいき健康・福祉フェア2023」が開催され、昨年に引き続き当部から出展しました。今年度も健康チェックや健康講座、健康に関連する商品や福祉事業所で作製された雑貨などの紹介・販売、相続・成年後見人などの相談会など健康・福祉に関連する 情報を発信しています。



当会ブースでは、昨年同様に来場者と過度な接触を避けるため、理学療法(士)に関するパンフレットやリーフレットなどを自由にお持ちいただくよう配置し、スタッフ1名で対応しました。健康講座のブースでは、北海道作業療法士会と当部員によるサッポロスマイル体操の解説・実践や、当会会員より健康に関する講話をしていただき大変好評でした。

次年度の開催も決定しており、運営サイドから健康に関する講話や運動指導などの依頼を受けています。会員の皆さまにもご協力をいただくことがあると思いますので、その際には、どうぞよろしくお願いいたします。



公益社団法人北海道理学療法士会 求人募集広告申込要項

掲載料金	●A4 1ページ 白黒印刷：30,000円+税 ●A4 1/2ページ 白黒印刷：15,000円+税
掲載箇所	1.北海道理学療法士会 会報誌「Northerner」(発行部数2,100部) 2.公益社団法人北海道理学療法士会ホームページ(会員メニュー>求人広告)
発刊時期	2・6・9・11月 ※ホームページへの掲載は、通常2～3か月間となり、期間が過ぎた場合は自動的に削除させていただきますので、予めご了承ください。なお、掲載が不要となった場合は、ご連絡ください。
お申込み方法	本会ホームページの各種申請書ダウンロードより「求人広告申込要項」を取得して、記載例を参考に作成し、事務局までお申込ください。お申込を受信しましたら担当者より受領及び校正の連絡を致しますが、連絡が無い場合には事務局(TEL:011-213-0301)までお問い合わせください。なお、校正は原則1回とさせていただきます。 ※原則として、フォントはMSゴシック体とし、指定ロゴ・写真・画像の追加、お取り扱いは致しておりませんので、文字のみで作成をお願い致します。 ※本会の都合により掲載できない場合がありますので、予めご了承ください。
申込締切	発刊前月の1日 締切後は次号ご掲載となります。
お支払い方法	掲載された会報誌とともに、ご請求書を同封致します。 お手元に届き次第、お支払いいただきたくお願い申し上げます。
お申込み・お問い合わせ先	公益社団法人北海道理学療法士会 事務局 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目1 カミヤマビル4階 TEL:011-213-0301 FAX:011-213-0302 E-mail:office@pt-hokkaido.jp

正賛助会員

キーウェア北海道株式会社
学校法人淳心学園 北海道千歳リハビリテーション大学
学校法人都築教育学園 札幌医療リハビリ専門学校
学校法人鶴岡学園 北海道文教大学
学校法人西野学園
学校法人日本医療大学
学校法人東日本学園 北海道医療大学
学校法人北海道科学大学 北海道科学大学
学校法人吉田学園 専門学校北海道リハビリテーション大学校
公益社団法人函館市医師会 函館市医師会看護・リハビリテーション学院
アビリティーズ・ケアネット株式会社 札幌営業所

副賛助会員

一般社団法人 北海道言語聴覚士会
公益社団法人 北海道作業療法士会
株式会社竹山
株式会社特殊衣料
矢崎化工株式会社 北海道支店
特定非営利法人HPT

協賛企業

オージー技研株式会社 札幌営業所
酒井医療株式会社 札幌営業所
株式会社日本メディックス 札幌営業所
ミナト医科学株式会社 札幌営業所
株式会社ムトウ

Northerner 原稿締切

- ◎No.239(6月発刊)2024年 5月1日(水)締切
- ◎No.240(9月発刊)2024年 8月1日(木)締切
- ◎No.241(11月発刊)2024年10月1日(火)締切

締切後にご提出いただいた原稿は、原則次号以降のご掲載となります。
予めご了承ください。

原稿募集のお知らせ

皆様からの原稿を募集しております。
全道の会員へ報告したいこと、伝えたいことがありましたら
是非、下記アドレスまでご連絡ください。

原稿送付先：広報部 (kouhou@pt-hokkaido.jp)

なお、求人広告原稿につきましては、事務局までご連絡願います。

求人広告原稿問合せ先：事務局 (office@pt-hokkaido.jp)

広報部公式 Instagram



会員の皆様に役立つ情報をお届けいたします。
フォローよろしくお願いたします。

Northerner No.238 2024年2月1日発刊

発行／公益社団法人北海道理学療法士会

発行人／柿澤 雅史

編集人／橋本 晃広

印刷／幡本印刷株式会社

事務局／〒060-0003

札幌市中央区北3条西2丁目1

カミヤマビル4階

TEL:011-213-0301

FAX:011-213-0302

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。